

索引

キーワード		掲載場所	頁	キーワード		掲載場所	頁
あ	青刈	Ⅲ、4. 2)	90	こ	畦畔シートによる濁水防止	表Ⅲ-1-24	76
	青刈作物の鋤込み効果	表Ⅱ-6-6	55		鶏ふん尿及び処理物の成分	Ⅳ、1. 2)	116
	青刈作物の生育量と養分吸収量	表Ⅱ-6-5	54		下水汚泥とし尿汚泥の重金属	表Ⅳ-6-6	136
	亜酸化窒素	Ⅳ、5.	132		欠乏症・過剰症と土壌中養分	Ⅳ、8.	142
	亜酸化窒素（カブ栽培）	表Ⅳ-5-2	133		耕うん・耕起用機械	表Ⅱ-5-2	50
	亜硝酸ガス害	Ⅲ、4. 3)	91		耕うんと碎土性	Ⅲ、1. 6)	72
	あぜシート張り機	Ⅱ、5. 4)	50		耕起深と水稻の生育・収量	表Ⅲ-1-18	72
	あぜ波シート張り機	Ⅱ、5. 4)	51		合成高分子系資材	Ⅱ、2. 2)	36
	あぜ塗り機	Ⅱ、5. 4)	51		好適pH範囲	Ⅳ、7.	139
	暗渠間隔と流出負荷量	表Ⅲ-2-7	82	さ	耕盤形成爪の効果	表Ⅲ-1-26	76
い	暗きょ排水基準	Ⅲ、2. 5)	80		作物別の施肥量及び養分吸収量	Ⅳ、2.	120
	暗きょ埋設機	Ⅱ、5. 2)	46		サブソイラ	Ⅱ、5. 2)	46
	アンモニアガス害	Ⅲ、4. 3)	91		三相分布	Ⅱ、1. 2)	15
	EC	Ⅲ、4. 2)	88		CECと塩基成分の好適範囲	表Ⅲ-1-2	58
	稲わらたい肥	Ⅱ、2. 1)	23		C/N比	表Ⅱ-2-3	22
	畦立て機	Ⅱ、5. 2)	48		滋賀県水田土壌養分の現状	Ⅲ、1. 2)	59
	塩類集積対策	Ⅲ、4. 2)	88, 89		滋賀県の耕地土壌生産力特性	Ⅰ、3. 2)	12
	黄色土	Ⅰ、1	1		滋賀県の土壌群別比率	表Ⅰ-2-1	4
	近江ECOライス戦略	Ⅲ、1. 2)	59		示性分級式	Ⅰ、3. 1)	7
	汚泥処理量	表Ⅳ-6-2	134	す	重金属蓄積防止管理基準	Ⅳ、6. 4)	138
う	汚泥施用と土壌重金属	表Ⅳ-6-11	138		熟田化対策	Ⅲ、1. 7)	76
	汚泥の施用効果、留意点	Ⅳ、6. 3)	136		消石灰	Ⅱ、2. 2)	31
	汚泥の適正施用量	表Ⅳ-6-8, 9	137		深耕	Ⅱ、3. 1)	38
	汚泥肥料	Ⅳ、6. 1)	134		深耕（水稻）	Ⅱ、5. 3)	48
	汚泥肥料中の有害成分	表Ⅳ-6-3	134		水酸化苦土	Ⅲ、1. 6)	71
	汚泥肥料の分類	表Ⅳ-6-4	135		水田の基本的な改善方策	Ⅱ、2. 2)	32
	汚泥連用と土壌中塩基含量	表Ⅳ-6-10	137		水田の現状（地域別）	表Ⅱ-1-1	17
	温室効果ガス	Ⅳ、5.	132		水田ハローの効果	Ⅲ、1. 2)	60
	貝化石粉末	Ⅱ、2. 2)	35		生産力可能性等級	表Ⅲ-1-25	76
	貝がら粉末	Ⅱ、2. 2)	35	せ	生産力可能性分級	Ⅰ、3. 1)	7
え	果樹園の酸度矯正	Ⅲ、5. 6)	104		生産力可能性分級（草地）	表Ⅰ-3-2	8
	果樹園の熟畑化対策	Ⅲ、5. 4)	101		生産力特性	表Ⅲ-7-1	109
	果樹園の深耕	Ⅲ、5. 4)	102		生石灰	Ⅰ、3. 1)	7
	果樹園の排水対策	Ⅲ、5. 5)	103		政令指定土壌改良資材	Ⅱ、2. 2)	30
	果樹の植栽前改善方策	Ⅲ、5. 4)	101		ゼオライト	Ⅱ、2. 2)	33
	果樹の土壌診断基準	表Ⅲ-5-3	99		石灰質肥料	表Ⅱ-2-10	33
	果樹の土壌適応性	表Ⅲ-5-1	98		石灰質肥料の酸度中和力	Ⅱ、2. 2)	30
	ガス害対策	Ⅲ、4. 3)	91		石灰窒素	表Ⅱ-2-9	32
	家畜ふん	Ⅱ、2. 1)	23		施肥基準（水稻）	Ⅱ、2. 2)	28
	家畜ふん尿施用基準	表Ⅲ-1-4	61	た	施肥基準（野菜）	Ⅳ、10. 1)	145
お	家畜ふん尿排せつ量	Ⅳ、1. 2)	115		施肥基準（果樹）	Ⅳ、10. 2)	149
	家畜ふんのたい肥化	Ⅱ、2. 1)	27		施肥基準（茶樹）	Ⅳ、10. 3)	151
	褐色森林土	Ⅰ、1	1		施肥基準（茶樹）	Ⅳ、10. 4)	154
	褐色低地土	Ⅰ、1	1		施肥基準（花き）	Ⅳ、10. 5)	155
	カリ質肥料	Ⅱ、2. 2)	30		センチュウ	Ⅳ、3. 2)	87
	乾燥活性汚泥の成分組成	表Ⅳ-6-5	135		たい肥化の条件	Ⅳ、3. 3)	122
	含鉄資材	Ⅱ、2. 2)	35		たい肥化の方式	Ⅳ図Ⅲ-3-1	125
	含鉄資材の製造法、成分	表Ⅱ-2-12	35		たい肥化の目的	Ⅳ、3. 2)	121
	簡略分級式	Ⅰ、3. 1)	7		たい肥成分の測定法	Ⅳ、3. 5)	128
	基盤整備の留意事項	Ⅲ、1. 7)	73	ち	たい肥中雑草種子の発芽率	表Ⅳ-3-2	123
か	客土（頁岩の効果）	表Ⅲ-1-21	74		たい肥等の重金属含量	Ⅳ、1. 2)	117
	牛ふん尿及び処理物の成分	Ⅳ、1. 2)	115		たい肥の現地腐熟度判定基準	表Ⅳ-3-5	128
	均平（レーザー利用）	Ⅱ、5. 2)	48		たい肥の材料と成分	Ⅳ、1. 1)	113
	駆動型ディスク耕	表Ⅲ-1-20	74		たい肥の成分（材料別）	Ⅳ、1. 1)	113
	苦土過リン酸	Ⅱ、5. 3)	49		たい肥の作り方	Ⅳ、3.	121
	苦土質肥料	Ⅱ、2. 2)	29		たい肥の腐熟度	Ⅳ、3. 4)	124
	苦土重焼リン	Ⅱ、2. 2)	32		たい肥の腐熟日数と生産量	Ⅳ、3. 5)	126
	苦土炭酸石灰	Ⅱ、2. 2)	29		たい肥腐熟度の測定・判定	Ⅳ、1. 1)	114
	組み合わせ暗きょ	Ⅱ、2. 2)	31		太陽熱利用による土壌消毒	Ⅳ、3. 5)	126
	組合せに暗きょによる効果（小麦）	図Ⅱ-5-2	47		多湿黒ボク土	Ⅲ、4. 4)	92
け	組合せに暗きょによる効果（大豆）	表Ⅲ-2-4	79	ち	炭酸石灰	Ⅰ、1	2
	グライ土	表Ⅲ-2-5	80		地下水水位（作物別適正值）	Ⅱ、2. 2)	31
	クレーニングクロップ	Ⅰ、1	1		地下水水位（土壌類型別）	表Ⅱ-4-4	41
	クロタラリア	Ⅲ、4. 2)	90		地下排水の目標値	表Ⅱ-4-3	40
	黒ボク土	Ⅲ、3. 2)	87		茶園におけるリン酸の基準	表Ⅱ-4-1	39
	ケイカル	Ⅰ、1	2		茶園の腐熟度の基準	表Ⅲ-6-2	108
	ケイ酸カリ	Ⅱ、2. 2)	32		茶園の酸度矯正	Ⅲ、6. 4)	108
	ケイ酸質肥料	Ⅱ、2. 2)	30		茶園の深耕	Ⅲ、6. 3)	107
	けいそう土焼成粒	Ⅱ、2. 2)	32		茶園の排水対策	Ⅲ、6. 1)	105
		表Ⅱ-2-10	33		茶園の有機物施用	Ⅲ、6. 2)	106

キーワード		掲載場所	頁	キーワード		掲載場所	頁
つ	柱状図	I、2. 1)	3	へ	腐植酸質資材	表Ⅱ-2-10	33
	地力	Ⅱ、1. 1)	15		普通畑の基本的な改善方策	表Ⅱ-1-1	17
て	地力増進基本指針	Ⅱ、1. 4)	17	ほ	ブロードキャスト	Ⅱ、5. 1)	44
	地力増進作物	Ⅱ、6.	52		ベントナイト	表Ⅱ-2-10	33
と	地力の現状（水田）	Ⅲ、3. 2)	87	ま	飽和透水係数	Ⅱ、4. 2)	41
	地力の現状（畑）	図Ⅰ-3-1	12		飽和透水係数（土壌別頻度）	Ⅱ、4. 4)	42
と	地力の現状（果樹園）	表Ⅰ-3-4	12	み	飽和透水係数（作物別適正值）	表Ⅱ-4-5	43
	地力の現状（茶園）	表Ⅰ-3-6	13		牧草・飼料など施用基準	Ⅲ、7. 5)	112
と	土づくり	表Ⅰ-3-5	13	め	ポリエチレンイミン系資材	表Ⅱ-2-10	33
	土づくりによる濁水の防止	Ⅱ、1. 1)	15		ポリビニルアルコール系資材	表Ⅱ-2-10, 11	33, 34
と	土づくりの改良効果	Ⅲ、1. 5)	71	も	マニユアスプレッダ	Ⅱ、5. 1)	45
	土づくりの化学性改良方法	Ⅱ、1. 3)	16		未熟有機物の障害	Ⅱ、2. 1)	27
と	土づくりの生物性改良方法	Ⅱ、1. 4)	18	む	未熟有機物の障害と対策	表Ⅱ-2-7	28
	土づくりの物理性改良方法	Ⅱ、1. 4)	18		未熟たい肥の施用による障害	表Ⅳ-3-4	126
と	土づくりの目的	Ⅱ、1. 2)	15	め	溝掘機	Ⅱ、5. 2)	47
	土づくりの目標値	Ⅱ、1. 4)	17		無リン酸栽培	表Ⅲ-1-14	70
と	土づくり肥料	Ⅱ、2. 2)	28	も	メタン	Ⅳ、5.	132
	土づくり肥料・資材の公定規格量	Ⅳ、1. 3)	117		メタン発生量（水稲栽培）	表Ⅳ-5-1	132
と	土づくり肥料・資材の効果	Ⅲ、1. 4)	68	も	メタン発生量と酸化還元電位	図Ⅳ-5-2	133
	土づくり肥料・資材の成分量	Ⅳ、1. 3)	118	ゆ	木材の化学組成	Ⅳ、1. 1)	114
と	土づくり肥料・資材の施用基準	表Ⅲ-1-10	66		木質混合家畜ふんたい肥	Ⅱ、2. 1)	23
	土づくり肥料連用といもち病	表Ⅲ-1-13	69	ゆ	木質混合たい肥の堆積に伴う変化	表Ⅳ-3-3	125
と	泥炭	表Ⅱ-2-10	33		木質部の陽イオン交換容量	Ⅳ、1. 1)	114
	泥炭土	Ⅰ、1	2	ゆ	木炭	表Ⅱ-2-10, 11	33, 34
と	定点4巡目調査	Ⅲ、1. 4)	65		もみがらたい肥	Ⅱ、2. 1)	23
	天地返し	Ⅲ、4. 2)	89	よ	有機農産物の日本農林規格	Ⅳ、1. 1.	157
と	田畑輪換による水稲の施肥節減	表Ⅲ-2-1	78		有機物1t当たりの成分量	表Ⅱ-2-4	24
	透水性不良の原因と対策	表Ⅲ-1-23	75	よ	有機物1t連用の放出窒素量	図Ⅱ-2-2	26
と	土壌改良資材	Ⅱ、2	19		有機物施用基準-水田、輪換田	表Ⅱ-2-5	25
	土壌改良資材散布用機械	表Ⅱ-5-1	45	よ	有機物施用基準-施設、露地、果樹、茶	表Ⅱ-2-6	25
と	土壌改良資材施用上の注意	表Ⅱ-2-11	34		有機物施用上の留意点	Ⅱ、2. 1)	25
	土壌改良資材の分類	表Ⅱ-2-1	19	よ	有機物施用による流出負荷軽減	Ⅲ、1. 3)	64
と	土壌改良目標（水田）	表Ⅲ-1-1	57		有機物施用による流出負荷軽減	表Ⅲ-1-6	63
	土壌改良目標（施設・普通畑）	表Ⅲ-3-1	86	よ	有機物、土づくり肥料連用効果	表Ⅲ-1-12	68
と	土壌改良目標（樹園地）	表Ⅲ-5-2	99		有機物の施用基準	Ⅱ、2. 1)	24
	土壌改良目標（茶園）	表Ⅲ-6-1	107	よ	有機物の施用効果	Ⅲ、1. 3)	61
と	土壌群	Ⅰ、2. 1)	2		有機物の施用効果	Ⅱ、2. 1)	21
	土壌処理薬剤と施肥	表Ⅲ-4-4	93	よ	有機物の窒素放出（1年目 水田）	Ⅲ、1. 3)	61
と	土壌診断システム	Ⅳ、4. 1)	129		有機物の特性	図Ⅱ-2-3	27
	土壌診断と肥料・資材の施用基準	Ⅲ、1. 4)	67	よ	有機物の連用と水稲収量	表Ⅱ-2-2	21
と	土壌診断とリン酸施肥の目安	表Ⅲ-1-15	71		有機物連用田からの負荷量	表Ⅲ-1-5	62
	土壌センチュウ対抗作物	Ⅲ、4. 4)	93	よ	要因強度	表Ⅲ-1-8	65
と	土壌中の共存イオンの関係	図Ⅲ-4-1	89		要因項目	Ⅰ、3. 1)	7
	土壌統	Ⅰ、2. 1)	2	よ	要素欠乏・過剰症	Ⅰ、3. 1)	7
と	土壌の理化学性と濁水発生	表Ⅲ-1-16	71		要素欠乏過剰の応急対策	表Ⅲ-4-5	94
	土壌分類	Ⅰ、2. 1)	2	よ	要素欠乏、適量、過剰判定基準	表Ⅲ-4-6	97
と	豚ふん尿及び処理物の成分	表Ⅰ-2-2	6		養分バランス	Ⅳ、9.	143
	ノンストレス型施肥	Ⅳ、1. 2)	116	ら	熔リン	Ⅲ、4. 2)	89
と	パークたい肥	Ⅲ、4. 2)	89		ライムソワ	Ⅱ、2. 2)	29
	パーミキュライト	Ⅱ、2. 1)	23	ら	リサージェンス現象	Ⅱ、5. 1)	44
と	パーライト	表Ⅱ-2-10, 11	33, 34		流域下水道汚泥の処理状況	Ⅲ、4. 4)	93
	灰色低地土	表Ⅱ-2-10	33	ら	輪換畑	表Ⅳ-6-1	134
と	バイオマスと窒素の動態	Ⅰ、1	1		輪換畑-暗きょ排水基準	Ⅲ、2. 1)	77
	排水対策	図Ⅲ-1-4	65	ら	輪換畑-汚濁成分の流出削減	表Ⅲ-2-6	80
と	排水対策の土壌診断基準	Ⅱ、4.	38		輪換畑-収量性	Ⅲ、2. 6)	81
	反転耕	Ⅱ、5. 2)	46	ら	輪換畑-土づくり	表Ⅲ-2-3	78
と	BM苦土重焼リン	表Ⅱ-4-2	39		輪換畑-土壌診断基準	Ⅲ、2. 9)	83
	BM熔リン	Ⅱ、5. 3)	49	ら	輪換畑-土壌の物理・化学性変化	Ⅲ、2. 9)	84
と	微生物資材	Ⅱ、2. 2)	29		輪換畑-排水対策	Ⅲ、2. 1)	77
	微生物資材の効果	Ⅱ、2. 2)	36	ら	リン酸資材の適正施用	Ⅲ、2. 2)	79
と	病原菌および寄生虫の死滅速度	表Ⅱ-2-14	37		リン酸の収支（水稲作付期）	Ⅲ、1. 4)	69
	標準土壌区	表Ⅳ-3-1	123	ら	リン酸肥料	図Ⅲ-1-6	70
と	標準土壌区と土づくりの方向	表Ⅲ-1-3	58		リンスター	Ⅱ、2. 2)	28
	VA菌根菌	表Ⅲ-1-10	66	ら	レンゲ	Ⅱ、2. 2)	29
と	VA菌根菌	表Ⅱ-2-10	33		レンゲの生育とN吸収量	Ⅱ、6. 1)	52
	VA菌根菌	Ⅱ、2. 2)	34	ら	漏水防止対策	表Ⅱ-6-1	52
	VA菌根菌	Ⅱ、2. 2)	34		漏水防止対策	Ⅱ、5. 4)	50